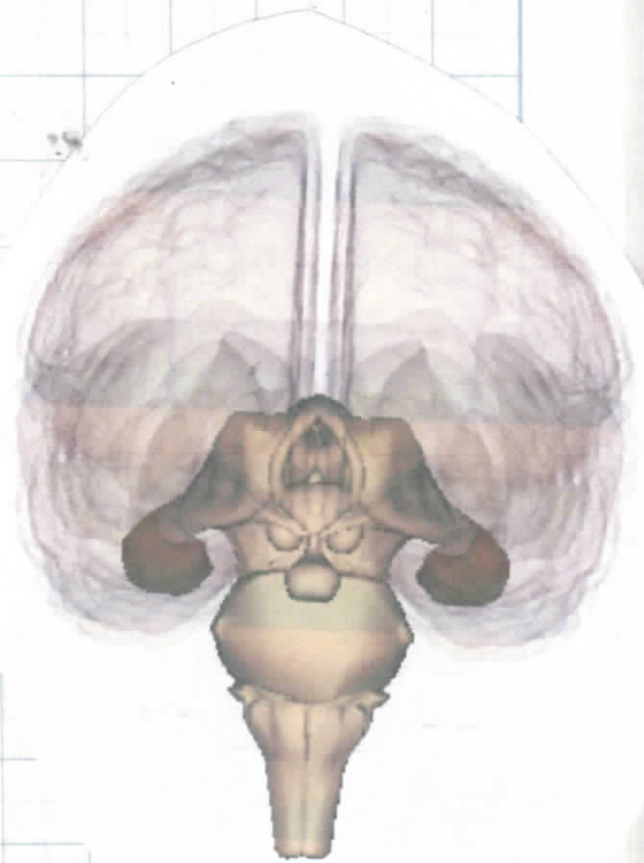
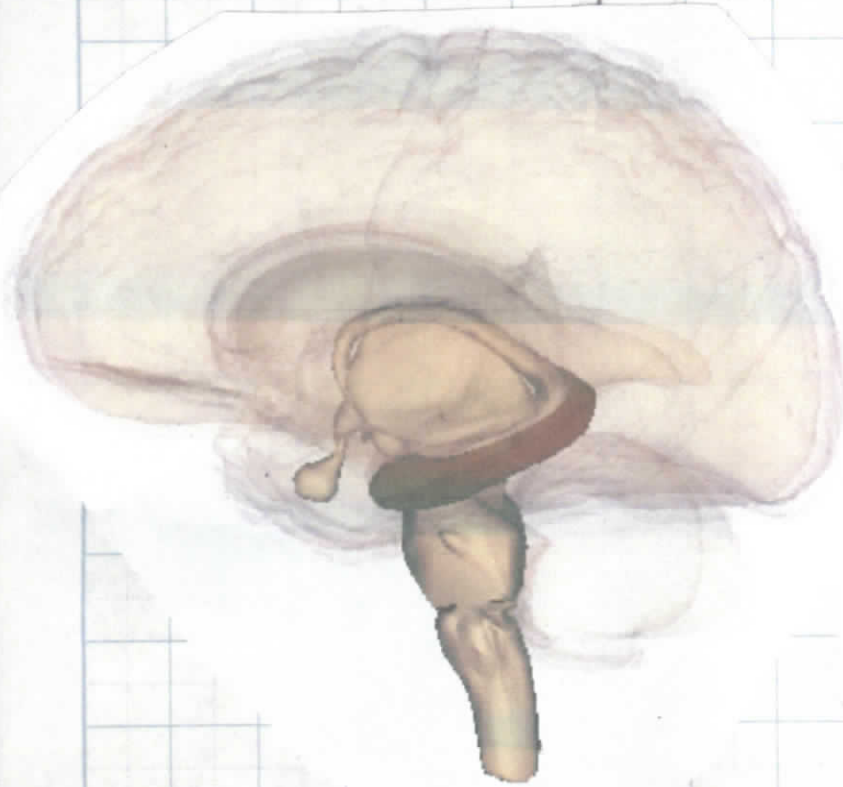


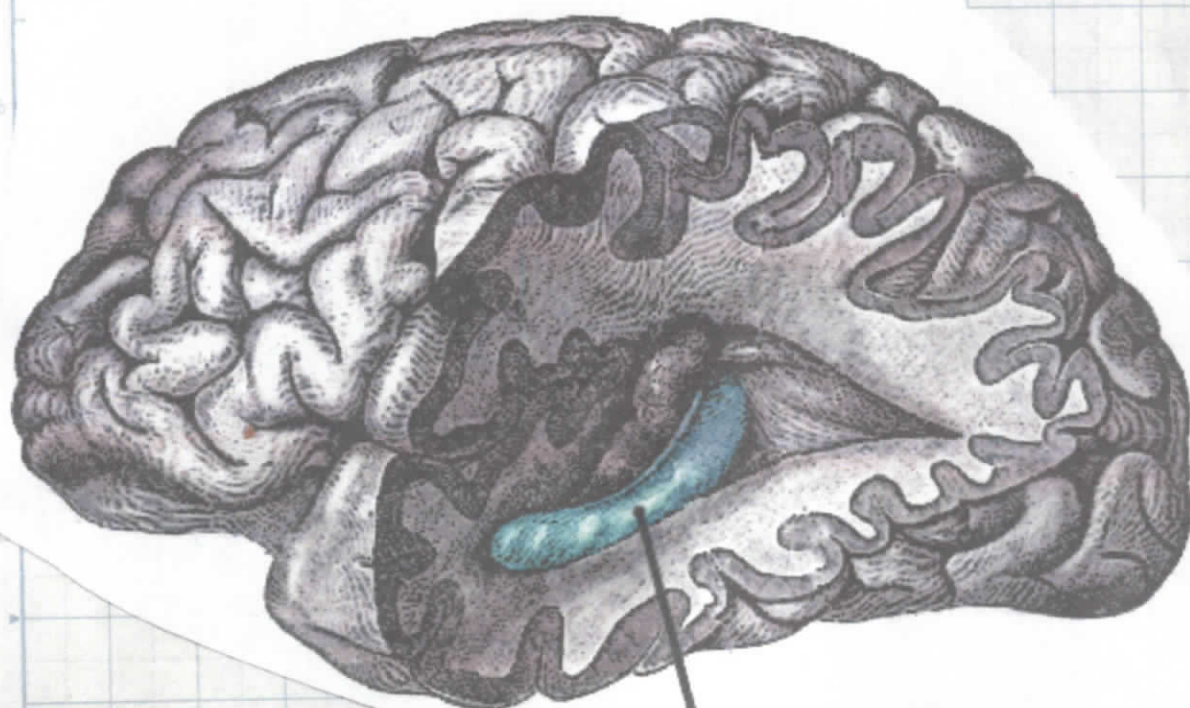
自学

海馬

海馬（かいば、英: hippocampus）は、大脳辺縁系の一部である。海馬体の一部。特徴的な層構造を持ち、脳の記憶や空間学習能力に関わる脳の器官。その他、虚血に対して非常に脆弱であることや、アルツハイマー病における最初の病変部位としても知られており、最も研究の進んだ脳部位である。心理的ストレスを長期間受け続けるとコルチゾールの分泌により、海馬の神経系細胞が破壊され、海馬が萎縮する。心的外傷後ストレス障害（PTSD）の患者はその萎縮が確認される。βエンドルフィン（=脳内ホルモンの一つ）が分泌されたり、A10神経が活性化すると、海馬における長期記憶が増強する。神経化学の分野では、海馬体の

別の部位である歯状回と海馬をあ
おせて「海馬」と小曾例的に呼ぶこ
とが多い。本頂では海馬のみなら
ず、歯状回についてもあおせて言
及する





Hippocampus

コルチゾールは副腎皮質ホルモン
である糖質コルチイドの一種であ
り、ヒドロコルチゾンとも呼ばれ
る。炭水化物、脂肪、およびタン
パク代謝を制御し、生体にとって
必須のホルモンである。3種の糖
質コルチコイドのうち最も生体内
量が多、糖質コルチコイド活性
の約95%はこれによる

⑤悪口を言えと言えほど海馬が小
さくなつて、きおくがなくなつ
たり、神経細胞がはいさなれる
からいややけど、いいこと言
うと海馬が元気になる。あな
ま悪口を言わない方がいいと思
いました。